

### 令和6年度における決算の状況

#### 1 総括事項

現在推進中の中期計画では、「高度・先進的な専門医療及び政策医療を安定した経営基盤のもとに提供するとともに、明日の医療を拓くエビデンスの世界に向けた発出と人材の育成を進める」を目指す方向として掲げております。

令和6年度は、がんセンター病院では、引き続き特定機能病院、都道府県がん診療連携拠点病院及びがんゲノム医療拠点病院として高度・専門的ながん医療を提供するとともに、入退院支援センターを新設し、患者支援体制の充実を図ってまいりました。また、がんセンター研究所では、バイオバンク事業や重点プロジェクト研究で構築した研究リソースを基盤に橋渡し研究を推進して積極的に成果を情報発信するとともに、次代のがん研究者の育成にも取り組んでおります。

さらに、米国テキサス大学MDアンダーソンがんセンターとの連携事業として人材交流や共同研究を実施し、医療・研究レベルの更なる向上を図るとともに、合同シンポジウムを開催しました。

精神医療センターでは、先進的な精神科医療のモデル病院として、高度で良質な医療を一層の地域連携のもとに提供するとともに、精神科救急における輪番病院や県内全域の後方支援基幹病院としての役割を担うとともに、積極的な情報発信を行ってまいりました。

あいち小児保健医療総合センターでは、県内唯一の小児救命救急センターでもある小児医療専門病院として、三次救急や周産期などの高度急性期小児医療や重症難治性疾患における小児医療の最後の砦としての役割を担っております。

経営面においては、患者数の増加により入院・外来収益が改善しましたが、一方で新型コロナウイルス感染症関連の補助金が減少しました。また、給与改定による人件費の増や、患者数の増に伴う薬品費の増などにより支出が増加した結果、純損益は前年度の1.8億円の赤字と比較して10.7億円悪化し、12.5億円の赤字となりました。

#### 2 患者診療状況

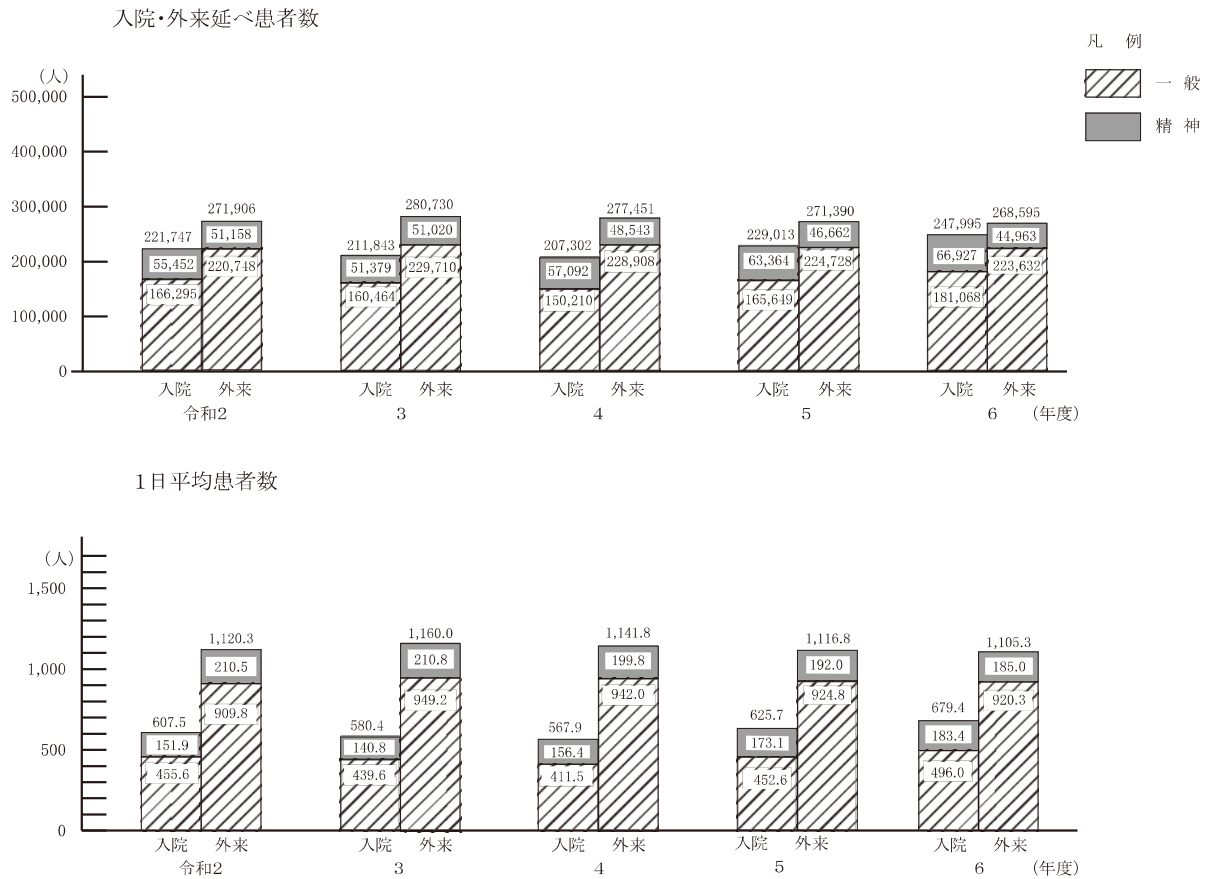
令和6年度の患者診療状況については、第3表のとおりであり、入院患者延べ247,995人及び外来患者延べ268,595人を診療しました。

なお、患者状況の年度別推移については、第1図のとおりです。

令和 6 年度決算の状況

第 1 表		令 和 6 年 度 患 者 診 療 状 況				(単位 人)	
区 分		一 般		精 神		計	
		入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来
がんセンター	延 べ 患 者 数	131,488	139,916	—	—	131,488	139,916
	1 日 平 均 患 者 数	360.2	575.8	—	—	360.2	575.8
精神医療センター	延 べ 患 者 数	—	—	66,927	44,963	66,927	44,963
	1 日 平 均 患 者 数	—	—	183.4	185.0	183.4	185.0
あいち小児保健 医療総合センター	延 べ 患 者 数	49,580	83,716	—	—	49,580	83,716
	1 日 平 均 患 者 数	135.8	344.5	—	—	135.8	344.5
計	延 べ 患 者 数	181,068	223,632	66,927	44,963	247,995	268,595
	1 日 平 均 患 者 数	496.0	920.3	183.4	185.0	679.4	1,105.3

第 1 図 患者 状 況 の 年 度 別 推 移



3 収益的収入及び支出

令和 6 年度の収益的収支は、第 2 表から第 4 表まで及び第 2 図のとおりであり、病院事業収益 41,923,059,590円 (41,722,555,685円) に対し、病院事業費は43,155,298,961円 (42,973,564,308円) で、差引き1,251,008,623円の純損失となりました。

また、前年度からの繰越欠損金は45,489,522,350円で、これに当年度純損失1,251,008,623円を加え、当年度未処理欠損金46,740,530,993円となっています。

(注) ( ) は、消費税及び地方消費税を除いた額

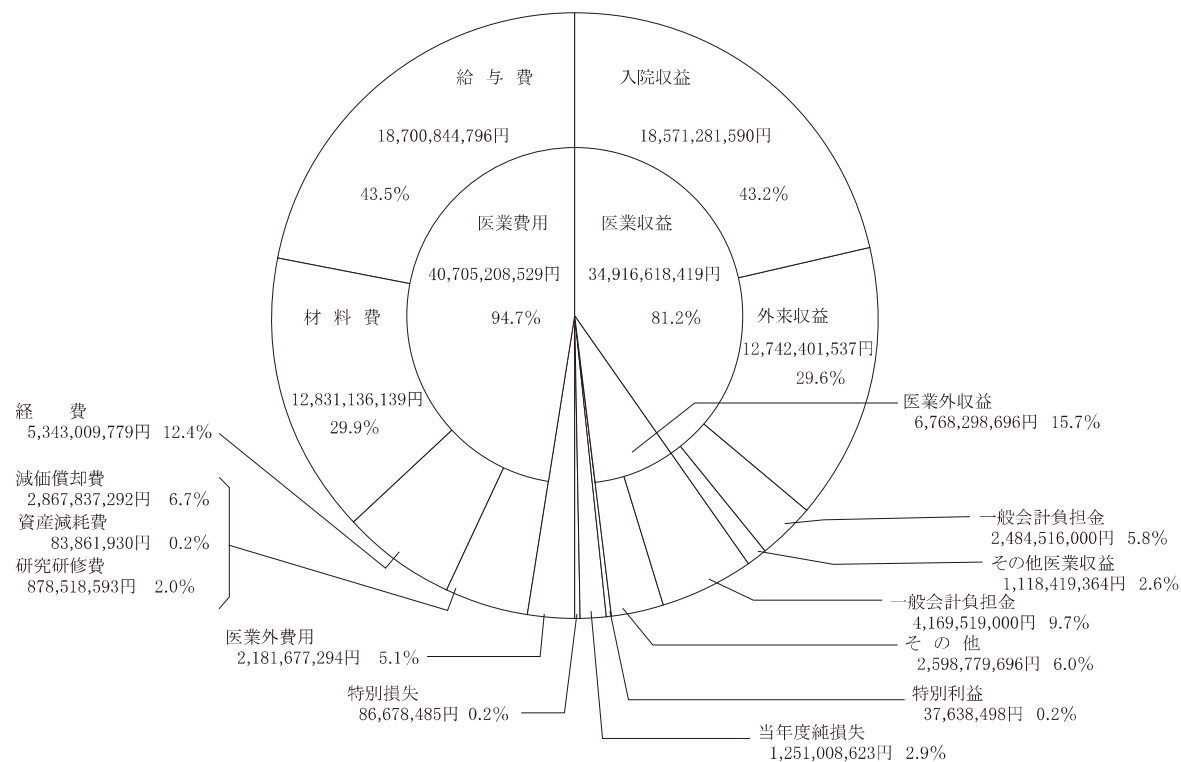
令和6年度決算の状況

第2表 令和6年度収益的収支			
収入		(単位 円)	
区 分	予 算 額	決 算 額	決 算 増 減
第1款 病院事業収益	45,186,253,000	41,923,059,590	△ 3,263,193,410
第1項 医療収益	38,141,329,000	35,066,087,302	△ 3,075,241,698
第2項 医療外収益	7,023,361,000	6,819,333,790	△ 204,027,210
第3項 特別利益	21,563,000	37,638,498	16,075,498
備考 △印は、減額を示す。			
支出		(単位 円)	
区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額
第1款 病院事業費	45,477,537,000	43,155,298,961	2,322,238,039
第1項 医療費用	44,674,157,000	42,553,165,212	2,120,991,788
第2項 医療外費用	548,841,000	508,139,065	40,701,935
第3項 特別損失	244,539,000	93,994,684	150,544,316
第4項 予備費	10,000,000	0	10,000,000

第3表 損 益 計 算 書			
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)			
(単位 円)			
科 目	金 額	科 目	金 額
医療費用	40,705,208,529	医療収益	34,916,618,491
給与費	18,700,844,796	入院収益	18,571,281,590
材料費	12,831,136,139	外来収益	12,742,401,537
経費	5,343,009,779	一般会計負担金	2,484,516,000
減価償却費	2,867,837,292	その他医療収益	1,118,419,364
資産減耗費	83,861,930	医療外収益	6,768,298,696
研究研修費	878,518,593	一般会計補助金	13,211,600
医療外費用	2,181,677,294	国庫補助金	88,351,050
支払利息及び企業債取扱諸費	182,906,026	一般会計負担金	4,169,519,000
長期前払消費税償却	212,609,673	資本費繰入収益	1,592,578,000
雑損失	1,786,161,595	長期前受金戻入	250,819,374
特別損失	86,678,485	その他医療外収益	653,819,672
その他特別損失	86,678,485	特別利益	37,638,498
		当年度純損失	1,251,008,623
計	42,973,564,308	計	42,973,564,308

令和6年度決算の状況

第2図 令和6年度損益図



第4表

経営状況の推移

(単位 千円)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業収益(A)	40,188,703	40,912,631	39,240,251	40,987,761	41,722,556
うち一般会計負担金(B)	6,403,135	6,490,057	6,360,010	6,552,388	6,654,035
事業費用(C)	39,497,174	39,368,624	40,176,807	41,166,362	42,973,564
当年度純損益(A)-(C)	691,529	1,544,007	△936,556	△178,601	△1,251,008

備考 △印は、損失額を示す。

4 資本的収入及び支出

令和6年度の資本的収支は第5表のとおりであり、資本的収入2,864,935,789円に対し、資本的支出が4,275,558,036円となっています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,410,622,247円は、当年度分損益勘定留保資金459,276,094円で補てんし、長期借入金951,346,153円で措置しました。

第5表

令和6年度資本的収支

(単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	決 算 増 減
第1款 資本的収入	3,091,213,000	2,864,935,789	△226,277,211
第1項 企業債	1,352,110,000	1,229,300,000	△122,810,000
第2項 他会計負担金	1,592,580,000	1,592,580,000	0
第3項 雑収入	146,523,000	43,055,789	△103,467,211

備考 △印は、減額を示す。

令和6年度決算の状況

支出		(単位 円)			
区	分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額
第1款	資 本 的 支 出	4,523,359,000	4,275,558,036	0	247,800,964
第1項	建 設 改 良 費	135,607,000	129,250,000	0	6,357,000
第2項	資 産 購 入 費	2,115,524,000	1,874,081,785	0	241,442,215
第3項	企 業 債 償 還 金	2,272,228,000	2,272,226,251	0	1,749

5 財政状況

令和7年3月31日現在における財政状況は、第6表及び第3図のとおりです。

令和6年度決算の状況

第6表		貸借対照表		(単位 円)	
借方		貸方			
科 目	金 額	科 目	金 額		
固 定 資 産	36,632,041,792	固 定 負 債	30,299,877,897		
有 形 固 定 資 産	34,824,390,524	企 業 債	18,504,553,320		
土 地	5,700,068,085	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	17,528,751,320		
建 物	21,352,667,120	そ の 他 の 財 源 に 充てるための企業債	975,802,000		
構 築 物	1,208,085,541	他 会 計 借 入 金	3,142,105,248		
器 械 備 品	4,222,492,097	リ ー ス 債 務	1,894,831,180		
車 両	4,417,881	引 当 金	6,758,388,149		
リ ー ス 資 産	2,324,299,800	退 職 給 付 引 当 金	6,758,388,149		
そ の 他 有 形 固 定 資 産	12,360,000	流 動 負 債	8,307,419,912		
無 形 固 定 資 産	33,069,940	企 業 債	2,106,190,171		
電 話 加 入 権	5,301,880	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,999,464,171		
リ ー ス 資 産	14,946,400	そ の 他 の 財 源 に 充てるための企業債	106,726,000		
そ の 他 無 形 固 定 資 産	12,821,660	他 会 計 借 入 金	157,894,752		
投 資 そ の 他 の 資 産	1,774,581,328	リ ー ス 債 務	678,339,640		
長 期 前 払 消 費 税	1,770,361,499	未 払 金	3,854,697,664		
そ の 他 投 資	4,219,829	引 当 金	1,220,896,386		
流 動 資 産	6,634,377,966	賞 与 引 当 金	1,022,577,386		
現 金 ・ 預 金	822,014,623	法 定 福 利 費 引 当 金	198,319,000		
未 収 金	5,652,848,458	そ の 他 流 動 負 債	289,401,299		
貯 蔵 品	159,456,985	繰 延 収 益	4,260,432,955		
前 払 費 用	57,900	長 期 前 受 金	10,178,877,113		
		受 贈 財 産 評 価 額	533,005,455		
		国 庫 補 助 金	3,008,195,813		
		他 会 計 負 担 金	4,188,028,405		
		他 会 計 補 助 金	140,975,284		
		そ の 他 長 期 前 受 金	2,308,672,156		
		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 5,918,444,158		
		資 本 金	46,110,006,670		
		剰 余 金	1,029,213,297		
		資 本 剰 余 金	1,029,213,297		
		受 贈 財 産 評 価 額	14,899,267		
		国 庫 補 助 金	744,000		

令和6年度決算の状況

		他 会 計 負 担 金	1,013,570,030
		欠 損 金	46,740,530,973
		当 年 度 未 処 理 欠 損 金	46,740,530,973
計	43,266,419,758	計	43,266,419,758

備考 貸方の合計額は、欠損金が生じているため、固定負債、流動負債、繰延収益、資本金及び剰余金の合計から欠損金を差し引いた額である。

第3図 貸 借 対 照 図  
(令和7年3月31日現在)

資 産			負 債 ・ 資 本		
資 産	固 定 資 産	有形固定資産 34,824,390,524円 80.49%	負 債	固 定 負 債 30,299,877,897円 70.03%	
		無形固定資産 33,069,940円 0.08%		流 動 負 債 8,307,419,912円 19.20%	
		投資その他の資産 1,774,581,328円 4.10%		繰 延 収 益 4,260,432,955円 9.85%	
	流 動 資 産 6,634,377,966円 15.33%		資 本	資 本 金 46,110,006,670円 106.57%	
欠 損 金 46,740,530,973円 99.51%		資 本 剰 余 金 1,029,213,297円 2.38%			
		剰余金			

備考 1 負債・資本の合計は、欠損金が生じているため、負債・資本金及び剰余金の合計から欠損金を差し引いた43,266,419,758円（資産の合計と一致）になる。  
2 図中の構成比は、この43,266,419,758円に対する比率を示す。